

2023年2月3日

各位

株式会社 SBI 新生銀行
新生企業投資株式会社

日本ものづくり事業承継基金 1号ファンドの設立について ～セレンディップグループとの連携により、中小企業等の事業再構築・事業再編を目指す～

株式会社 SBI 新生銀行(以下、「SBI 新生銀行」)のグループ会社である新生企業投資株式会社(東京都中央区、代表取締役社長 松原 一平、以下、「新生企業投資」)、およびセレンディップ・ホールディングス株式会社(以下、「セレンディップ・ホールディングス」)のグループ会社であるセレンディップ・フィナンシャルサービス株式会社(愛知県名古屋市中区、代表取締役社長 高村 徳康、以下「セレンディップ・フィナンシャルサービス」)の2社が共同で設立した日本ものづくり事業承継投資株式会社(以下、「ものづくり承継投資」)は、2023年2月3日付で「日本ものづくり事業承継基金1号投資事業有限責任組合」(以下、「ものづくりファンド」)を新たに設立したことをお知らせいたします。

本ファンドは、セレンディップグループおよび新生企業投資の有する経営支援ノウハウを活用し、中小企業等の事業再構築・事業再編による生産性向上や地域経済の発展を目指します。経営人材の育成や生産性の向上策を実行し、国際競争力の高い製造業のサプライチェーンの強靱化などに寄与することをミッションに掲げております。

なお、2021年7月30日には、セレンディップ・ホールディングス、セレンディップ・フィナンシャルサービス、SBI 新生銀行および新生企業投資の4社にて共同投資等にかかる業務提携契約を締結しており、本ファンド組成は業務提携契約に基づくセレンディップグループと SBI 新生銀行グループの連携の第一歩となるものです。

■ものづくりファンド(本ファンド)の概要

名称 : 日本ものづくり事業承継基金1号投資事業有限責任組合
設立 : 2023年2月3日
ファンド規模 : 51億円(ファーストクローズ)
無限責任組合員 : 日本ものづくり事業承継投資株式会社
有限責任組合員 : 独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社 SBI 新生銀行ほか、地域金融機関
期間 : 組合期間10年
投資対象 : 国内の中小ものづくり企業
所在地 : 愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号

■ものづくり承継投資(無限責任組合員)の概要

商号 : 日本ものづくり事業承継投資株式会社
設立 : 2022年9月16日
株主 : セレンディップ・フィナンシャルサービス株式会社、新生企業投資株式会社
代表者 : 代表取締役 高村 徳康、代表取締役 松原 一平
所在地 : 愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号

以上

お問い合わせ先

SBI新生銀行 グループ IR・広報部

報道機関のみなさま: SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp株主・投資家のみなさま: SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp